

製品名: SHC1 マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM81379**

研究使用のみ

概要

| | |
|--------|---|
| 説明 | マウスモノクローナル抗体 |
| 宿主 | ねずみ |
| 応用 | WB,ICC,ELISA,FC |
| 反応性 | ヒト、マウス |
| 標識 | 非共役 |
| 修飾 | 未修正 |
| アイソタイプ | Mouse IgG1 |
| クローン性 | モノクローナル |
| 形態 | 液体 |
| 濃度 | 1mg/ml |
| 保存 | アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。 |
| 輸送 | 氷袋 |
| バッファー | 0.05% アジ化ナトリウムを含む PBS で精製された抗体。 |
| 精製 | アフィニティー精製 |

応用

| | |
|------|--|
| 希釈倍率 | WB 1:500-1:2000,ICC 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400 |
| 分子量 | 62.8kDa |

抗原情報

| | |
|--------------|---|
| 遺伝子名 | SHC1 |
| 別名 | SHC; SHCA |
| 遺伝子 ID | 6464.0 |
| SwissProt ID | P29353 |
| 免疫原 | 大腸菌で発現したヒト SHC1 (AA: 385-495) の精製された組み換え断片。 |

背景

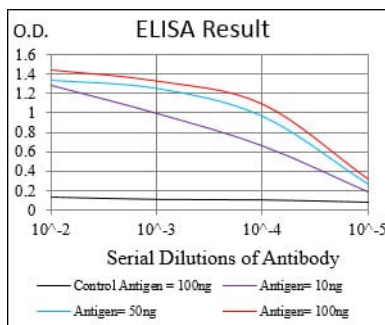
この遺伝子は、活性と細胞内局在が異なる3つの主要なアイソフォームをコードしています。3つともシグナル伝達経路におけるアダプタータンパク質ですが、最も長いアイソフォーム (p66Shc) は、寿命の調節や活性酸素種の影響に関与している可能性があります。

す。他の2つのアイソフォーム、p52Shcとp46Shcは、GRB2/SOS複合体をリクルートすることにより、活性化受容体チロシンキナーゼをRas経路に結び付けます。p66ShcはRasの活性化には関与しません。他の2つのアイソフォームとは異なり、p46Shcはミトコンドリアマトリックスを標的とします。この遺伝子には、異なるアイソフォームをコードする複数の転写バリエーションが見つっています。

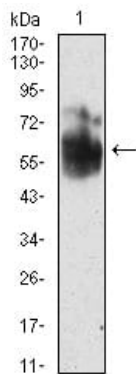
研究分野

Jak-STATシグナル伝達経路

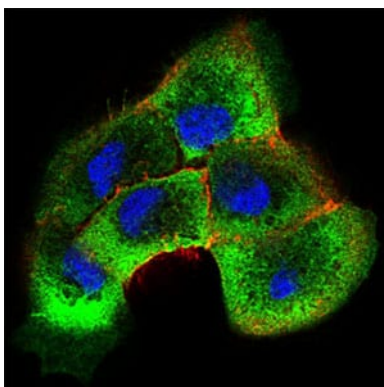
画像データ



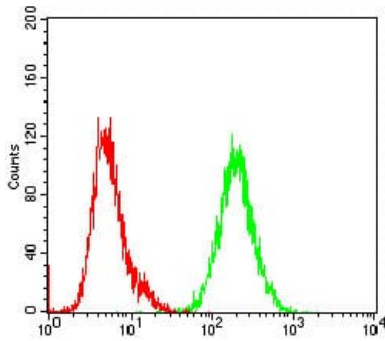
黒線: コントロール抗原 (100 ng); 紫線: 抗原 (10 ng); 青線: 抗原 (50 ng); 赤線: 抗原 (100 ng);



NIH/3T3 細胞溶解物に対する SHC1 マウス mAb を使用したウエスタンブロット分析。



SHC1 マウス mAb (緑) を用いた A431 細胞の免疫蛍光染色。青: DRAQ5 蛍光 DNA 色素。赤: Alexa Fluor-555 ファロイジンで標識されたアクチンフィラメント。



SHC1 マウス mAb (緑) とネガティブ コントロール (赤) を使用した NIH/3T3 細胞のフローサイトメトリー分析。